

家庭教育学級活動報告

園・学校名	羽島市立中島小学校
活動名 (テーマ)	ジュニア救急救命講習会
活動内容	6月24日にPTAが主催の「ジュニア救急救命講習会」を開催しました。羽島市消防本部救命係職員の方を講師にお招きし、3～6年生の児童と保護者を対象に実施しました。能登半島地震などが起きたこともあり、災害や事故があった時に、こどもたちが自分たちでも命を守る力をつけてほしいとの願いから救急救命をテーマにしました。 はじめに胸骨圧迫とAEDの使用方法について、動画を見ながら教えていただきました。消防署職員の方の実演も見せていただきました。そして、訓練キットを使って、実際に胸骨圧迫とAEDを使う練習をしました。保護者も別室へ移動し、実際に練習しました。 最後は消防署の仕事をクイズ形式で学びました。楽しみながら学ぶことができました。
活動の様子	   (3年児童) しんぞうマッサージのやりかたがわかりました。だれかがたおれた時どうやってたすければいいかわかりました。 (4年児童) クイズでいろんなことが知れました。AEDの事がよく分かりました。おねのどこをおせばいいかわかりました。 (5年児童) ぼくは楽しかったけどむずかしかったです。心ぞうマッサージをアンパンマンマーチのリズムでやるなど、いろいろ知らなかったことが知れたのでうれしかったです。 (6年児童) 私は初めてAEDの使い方を学んで、AEDには音声機能があって指示を出してくれるので安心するなと思いました。声をかけるのは勇気のいることだけど、1人の勇気で1人が助かると思うと勇気を出して声をかけたいです。